津村耕佑展「RECOMBINATION」

会期：2017 年 5 月 10 日（水）– 21 日（日）

会場： スパイラルガーデン（スパイラル 1F）

アートや建築など、ジャンルを超えて活躍する
ファッションデザイナー津村耕佑による個展を開催。

表生地と裏生地の隙間を利用した 44 のポケットを持ち、常時はもとより非常時を含むあらゆる状況に対応するナイロンコート「FINAL HOME」を発表以降も、日常の意味やファッションの機能を再考しつづける、津村耕佑。

本展では、2009 年に細胞分裂から着想を得て考案した、突起とスリットを持つピースを複数組み合わせることで多様な造形を生み出す「PUZZLE WARE（パズルウエアー）」を活用した作品群を展示します。今回は、文化や歴史の文脈から切り離され漂流した物や情報など多様なマテリアルを用いて「PUZZLE WARE」のピースを製作し、それらを組み換えた作品の数々を展開します。それらは、繋げる自由と解除による自浄作用を内包したインテリアや衣服に擬態しながら、私達の日常を再考するメディアとなります。

この機会にぜひ掲載のご検討をよろしくお願いいたします。

ご掲載に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
スパイラル／株式会社ワコールアートセンター　広報部　　浅野仁美
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23
TEL 03-3498-5605　FAX 03-3498-7848
E-mail press@spiral.co.jp　SPIRAL WEB http://www.spiral.co.jp/

開催概要　津村耕佑展「RECOMBINATION」

会期	2017 年 5 月 10 日（水）– 21 日（日） 11:00–20:00　会期中無休
会場	スパイラルガーデン（スパイラル 1F）
主催	PAZZLE WARE project
協力	川上産業株式会社/プチプチ文化研究所 武蔵野美術大学空間演出デザイン学科 文化服装学院 NANZUKAUNDERGROUND 株式会社タグボート 株式会社七彩
企画協力	スパイラル
会場協力	株式会社ワコールアートセンター

【関連ワークショップ】プチプチドームづくり

「プチプチタングル」というパズルパーツを繋げて、ドームや小屋をつくります。

日時：2017 年 5 月 11 日（木）、15 日（月）、17 日（水）　13:00–16:00

会場 ： スパイラルガーデン（スパイラル 1F）

※参加無料、申込不要。直接会場にお越しください。

〈参考資料〉

六本木ヒルズ・森美術館 10 周年記念展
「LOVE 展」での展示風景（2013）

〈過去作品〉

FINAL HOME
地震多発国の日本を捉えた都市型
サバイバルウエアー

プロフィール　津村耕佑 Kosuke Tsumura

武蔵野美術大学空間演出デザイン学科教授。文化服装学院非常勤講師。ファッションデザイナー。
1982 年「第 52 回装苑賞」受賞後、三宅デザイン事務所に所属し、主にパリコレクションに関わるデザインを担当。1994 年、ファションブランド「KOSUKE TSUMURA」「FINAL HOME」を立ち上げ、同年に「第 12 回毎日ファッション大賞新人賞」「資生堂奨励賞」を受賞。その他、1992 年に「第 21 回現代日本美術展準大賞」、2001 年に「織部賞」を受賞する。
主な展覧会に 1995 年「モードとジャポニズム展」（パリ市立衣装美術館）、2000 年「ヴェネチア・ビエンナーレ建築展」（ヴェネチア）、2005 年「SAFE DESIGN TAKES ON RISK」（MOMA ニューヨーク近代美術館）、2012 年「ドクメンタ 13」（カッセル）、2015 年「衣服にできること―阪神・淡路大震災から 20 年」（神戸ファッション美術館）。

spiral